

COLUMN

鎌倉の猫事情
第百四話

今年は、ツバメは来るのかしらん？ 心配しましたが、いつもの底の裏を覗いてみると、ちゃんとありました。今年作ったばかりの灰色の土でこねた巣が。何しろ震災以来、外国の人達はどんどん帰国してしまい、観光客もしばらくは様子見ということで、日本離れが起きています。目には青葉 山ほととぎす 初鰹・・・の鰹も、まだ今年はほとんど周って来ていないって聞きました。鰹まで？ それならツバメも今年は巣作りしないの？と思ったけど、よかった、来てます。5月の連休には、小町通りの人並みの頭の上をかすめるように、ツバメの夫婦が忙しく飛び回って、ヒナに餌を運ぶのを見られることでしょう。小町通りには、昔ながらの商店が残っていて、その商店の軒先がツバメたちには居心地がいいようで、毎年あちこちに巣を作ってます。聞くところによると、ツバメは人の目の届くところで子育てをするそうです。それが一番安全だと知っているから。私のようにただ毎年巣を見上げているだけでも、ツバメからすると防犯の役目を果たしているわけで、それなら今年もお手伝いしようと思に決めたわけです。それはそうと、もうどうの昔に子育てを終えた我が家のヌシ、スィーピーちゃんは、近頃は何事にも動じない貫禄を垣間見せます。先日の震災の大きな揺れは、スィーピーの寝ていたベッドをも嵐の中の船のように揺らしましたが、大慌てする私を横目に見ながら、そのまま寝続けていました。さすがに37匹子育てした母猫強し・・・

先日、4月21日はグーニー君の一周忌でした。ミルクホールの子猫に小さな墓標を作りました。長かったこの一年・・・

グーニー今までありがとう。本当に・・・



_____ to be continued



Ceci n'est pas une pomme



Planet

private 1

これは、私の話です

たまたま見ていた被災地からのニュース映像に、津波に流される直前の釜石の町が映っていました。私は、30数年前に釜石の町を訪れたことがありますが、その時とそれほど変わらない町の様子が画面に映し出されていました。あ、懐かしい・・・と思う次の瞬間に、その町も流されていってしまったのです。

30数年前、私はまだ学生で、東京の下町でアパート暮らしをしていました。その頃のアパートは、共同の下足箱と共同便所付きで、かううじて半畳ばかりの台所が部屋の入り口についていました。アパートの玄関を開け、下足箱に靴を脱ぎ、スリッパでパタパタと廊下を歩き、自分の部屋に帰るのです。

1、2階合わせて10人ばかりのアパートの住人達は、お互いのスリッパの音で、誰が帰って来たか分かります。冷房なんかついていないわけでもないのに、夏は特に皆が皆、部屋を開け放していますから、ことさらお互いの様子がわかります。自室と廊下の間には、一枚の薄い木の扉があるだけで、段差もなく平坦です。そのすごく近い10人の共同生活者との関係は、青春ドラマのような淡い恋もないかわりに、殺人事件ありません。廊下と自室との平坦な繋がりのように、人との関係も平坦でした。当時はほとんどの学生が同じような暮らしをしていましたが、誰も、恋も殺人事件も出会わなかったようです。思えば、暗いような乾いたような青春だったと思います。が、夢は持っていました。とは言っても、輝くような夢でも、野心に満ちた夢でもありませんでした。もう少ししたら、親の庇護から飛び出て、世間で人並みに自分の力で生きていくんだ、というだけのただそれだけの夢でした。明るい希望などなくても、暗い道に射す一筋の光が見えているような、そんな夢でした。

そんな暗い希望を抱いた私が、過去への決別と、独り立ちへの出発の節目に選んだのが、東北への一人旅でした。

学生時代に二度、東北へ旅をしましたが、特に心惹かれたのが、釜石から宮古への三陸海岸の道筋でした。夕日に輝く松島は、本当に美しい所でしたが、釜石の鉄鋼所が火を落とすその時に、暗い釜石の山を真っ赤に染める力強さには、言葉も出ないほど感動しました。夕暮れの後、暗闇のアーケードに集まる数人の若者たちにも同様、人気のないその町のここかしこには、鉄鋼所が火を落とすその瞬間のような、どこかせつなく、わびしい力強さがありました。

私は後ろ髪を引かれる思いで、その暗い町に背を向け、気仙沼へと向かいました。_____

to be continued



Milk Hall News 2011

Bar Time 17:30~

Milk Hall's オリジナルカクテル 750 yen

- ★鎌倉カクテル ベースはホワイトラム
抹茶の香りの古都鎌倉らしいカクテル。ショートスタイルで
- ★新鮮苺のカクテル ベースはストロベリーリキュールとウォッカ
自家製苺のコンポートのカクテル。ショートスタイルの真っ赤なカクテル
- ★ミルクホールエッグノック ベースはカラーアリキュール他
オールドスタイルのミルクシェーキのカクテル
- ★路地裏 カラーアベースのホットカクテル
ミルクホールのブレンド珈琲をアイリッシュスタイルで



Information

ミルクホールの分煙について

ミルクホールでは、昨年12月より店内の分煙をさせていただきます。本来は、ミルクホールテラス側の部屋を禁煙室としておりますが、テラス側がアンティークコーナーとなっている場合は、中央ホールが禁煙室となります。また、BAR TIMEにはその都度対応させて頂いております。あしからずご了承下さい。



Ceci n'est pas une pipe.

Whisky vs Whiskey

Milk Hall's

Single Malt Whisky
シングルモルトウイスキー

シングルモルトとは・・・

モルトウイスキーの中でも単一の蒸留所のモルトウイスキーのみを使ったウイスキーです。蒸留所の風土・気候、製法が異なることで、様々な個性の原酒が誕生します。

★The MACALLAN 12years

スペイサイド地方に所在する、ザ・マッカラン蒸溜所。この周辺がまだマッカラン教区といわれていた18世紀初めに、すでにその名が知られていました。シングルモルトのロールスロイスと評される名品。

SPEYSIDE MALT

スペイサイドとはスペイ川流域のこと。もとは密造酒のメッカであり、ハイランドの落武者たちが追手を逃れてこのスペイサイドで細々と農業を営みながらつくったのがスペイサイドモルトの原点。



★ウイスキーの名称は、ゲール語のウイシュケ・ベアハ、「命の水」の意に由来する。

Bourbon Whiskey
バーボンウイスキー

Tennessee Whiskey

★JACK DANIEL'S Old No.7

テネシー州で造られ、テネシーウイスキーと呼ばれている。バーボンウイスキーとほぼ同じ過程を経て蒸留されたジャックダニエルの原酒は、高さ約5メートルのメローイング槽と呼ばれるろ過槽に1滴1滴たられ、10日間ほどの時間をかけてろ過される。メローイング槽の中には、サトウカエデの木炭を粉砕したものが入っており、原酒が通過する事により、成分や雑味が取り除かれ、その後水によって希釈され、110プルーフ(55度)に調整されて、樽熟成。熟成庫内での調整が行われ、最終的に80プルーフ(40度)に調整される。



KAMAKURA

場所の記憶 No.51

日蓮聖人辻説法之址

HISTORY

鎌倉に、「辻説法跡」と呼ばれ、親しまれている場所があります。

ミルクホールは小町2丁目ですが、鎌倉の小町通りは、桜の並木の段蔓を挟んで、東西に二本通っています。辻説法は東側の小町通りにあり、小町2-22-11付近で鎌倉警察署から100メートルほど北側の、昔、小町大路と呼ばれた場所にあります。「此辺は往昔に於ける屋敷町と商家町との境をなす地点に位し、幕府に近きこととて殷賑(隆盛)を極めし所なり 建長五年(1253)五月 日蓮聖人房州より鎌倉に來り松葉が谷(やつ)に草庵を結び 日に日に此辺りの路傍に立ち 弘通(ぐつう:布教)の爲め民衆に対し獅子吼(ししく:強声)を続けし址なりとて 世に辻説法の旧蹟と伝へらる」・・・この辺りは、屋敷町と商家町との間にあって、幕府に近いことから大変にぎわっていた場所です。1253年5月、日蓮聖人が房州(千葉県南部)から鎌倉に來て松葉が谷に住み、民衆への布教のため、毎日のようにこの辺りの道端に立って、大声を張り上げていた場所であるといわれ、一般に辻説法の跡といわれている・・・という意味。

今では車の往来も多く、渋滞しがちな道にそれは建っていますが、鎌倉の住民は今もその碑を、日蓮聖人が立たれた場所として親しみを感じているのです。



ミルクホール 骨董・ガラクタ市 蚤の市

伊万里・古陶磁
和洋家具
古民芸
アンティーク

ミルクホールのアンティークは
明治・大正時代の日本のものを中心に
古き良き時代の暮らしの中で親しまれた品々を
手ごろな価格で揃えています。
中には意外な掘り出し物も・・・

5月のミルクホールの蚤の市は

朝11時 OPEN!

5/21 Sat. 22 Sun.



♠ 和洋家具

- ★★★★大正時代近江水屋 2段
- ★★★★大正時代水屋簞笥 1段もの
- ★★明治・大正時代小簞笥各種
- ★★昭和初期テーブル・デスク
- ★★昭和初期丸椅子・カフェチェア等
- ★★昭和初期裁縫台
- ★★昭和初期ガラスケース各種
- ★★明治梯子・昭和の脚立
- ★★明治～昭和文机各種
- ★★昭和初期窓いろいろ

♣ 古陶磁

- ★★伊万里みじん唐草油壺
- ★★幕末伊万里そば猪口
- ★★明治錦絵七寸皿
- ★★明治銅版小皿
- ★★伊万里輪茶碗・そば猪口
- ★★古伊万里豆皿・なます
- ★★大正色絵向付・猪口ほか
- ★★大正染付け皿各種
- ★★昭和初期印判皿
- ★★★★宋時代白磁
- ★★★★漢時代 瓦

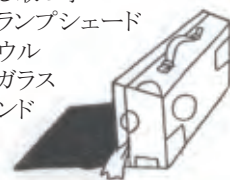
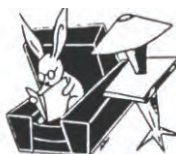
♥ 古民芸

- ★★★★アフガン石仏
- ★★漆お椀・茶托・御膳
- ★★明治道具箱・銭箱・樽など
- ★★蔵の取っ手・昔の金具
- ★常滑壺 ★越前壺

大正時代の懐かしい日本のものを
集めました。
ガラクタ・アンティーク・骨董と
何でもありの
ミルクホールの蚤の市です

◆ アンティーク

- ★★★★ベネチアンガラス人形
- ★★★★フランス製50年代秤
- ★★★★アメリカ製真鍮カレンダー
- ★★★★昭和20年代目覚まし時計
- ★★ドアノブ・引き出し取っ手
- ★★大正・昭和初期ランプシェード
- ★★昭和ホーローボウル
- ★★明治・大正の色ガラス
- ★★昭和の照明スタンド
- ★★本立て各種



6月、7月の蚤の市の予定は・・・

6/18 Sat. 19 Sun.

ミルクホール 骨董・ガラクタ市

夏の市

7/16 Sat. ---

7月は、
梅雨空の下夏の市です



Information

ミルクホールタイムス 総集編
「鎌倉ミルクホールタイムス」

ミルクホールタイムスを1986年の創刊号より、100号までまとめた総集編です。人気連載中の「鎌倉の猫事情」が第一話から第一部の終わりまで、他にガラクタ通信、ミルクホール30年の逸話など掲載しています。
¥1500

ミルクホールタイムス定期購読募集

ミルクホールタイムスは、毎月25日に発行しています。定期購読お申し込みの方には、毎月25日郵送します。お申し込みは、当店か、ミルクホールHPにて。お葉書、FAX、メールなど、お待ちしております。
年間購読料 ¥1500

